

I. 西部海岸地区の魅力創造の課題

地区別の課題

内陸部における魅力創造の課題

- 内陸部
- 高崎山
- 高崎山自然動物園
- おさる館
- 大分マリーパーク水族館
- うみたまご
- 田ノ浦ビーチ
- 田ノ浦セラピーロード
- 森林セラピー（セラピーロード）の活用が必要【ア】
- 国指定重要文化財 粢原八幡宮
- 国指定天然記念物 大楠
- 法規制に配慮した、高崎山周辺の自然環境の保全が必要【イ】
- 自然・文化と調和した良好な景観の形成が必要【イ】
- 地域特産品の田ノ浦びわの活用が必要【ア】
- 杵原八幡宮や大楠などの歴史・文化資産の活用が必要【ア】

沿岸部における魅力創造の課題

- 沿岸部
- おさる館
- 大分マリーパーク水族館
- うみたまご
- 田ノ浦ビーチ 第2駐車場
- 田ノ浦ビーチ 第3駐車場
- T-wave
- 桜公園
- 年間を通じた来訪者の獲得に向け、観光施設の更なる磨き上げや活用が必要【ア】
- 別府湾の眺望の活用が必要【ア】
- 沿岸部と背後の高崎山が調和のとれた景観の形成が必要【イ】
- 国道10号利用者の道路休憩施設の確保が必要【エ】
- 観光における本市の玄関口にふさわしい情報発信機能の確保が必要【エ】
- T-wave や桜公園の活用が必要【ア】
- 海岸
- 連携

大分港周辺における魅力創造の課題

- 大分港周辺
- 大分港
- 創造・表現地区
- ホーバークラフトターミナル
- みんなオアシス かんたん港園
- フェリーターミナル
- 遊休化倉庫を活用した施設
- 西大分駅
- かんたん港園内の商業施設・文化施設などの活用が必要【ア】
- ウォーターフロントを中心とした良好な景観の形成が必要【イ】
- クルーズ船や大型フェリーが発着できる港湾施設の活用が必要【ア】
- 西大分駅の交通結節機能の強化が必要【エ】
- 駅や市中心部からの動線の確保が必要【エ】
- 駅
- 連携

地区共通の課題

- 多様な媒体の活用による情報発信が必要【ウ】
- 魅力発信を中心としたプロモーションの実施が必要【ウ】
- 観光に携わる事業者、団体、行政などの役割の明確化や連携が必要【ウ】
- 地区内の観光資源の連携が必要【エ】
- 広域観光の促進が必要【エ】
- 2次交通の充実が必要【エ】
- 長期滞在プランの造成が必要【エ】
- 訪日外国人のニーズへの対応が必要【オ】
- 来訪者へのおもてなし力の向上が必要【オ】

*文末の【ア～オ】は、「西部海岸地区の5つの課題」との対応関係を示しています。

西部海岸地区の5つの課題

課題【ア】

**地域資源の磨き上げと活用による
賑わいの創出が必要**

課題【イ】

**地域の特性に応じた
良好な景観の形成が必要**

課題【エ】

**観光を推進する体制づくりや
戦略的な情報発信が必要**

課題【オ】

**地域資源の連携・周遊の促進や
来訪者の長期滞在を促す取組みが必要**

課題【オ】

**快適な観光空間構築のための
来訪者の受入環境の整備が必要**